

わたしたちの街に新しい発見

ふ♡れ♡あ♡い

# いかた

# 3月号

No.23  
平成19年  
3月1日発行

生涯学習だより

発行■伊方町教育委員会 編集■生涯学習課 印刷■(株)豊予社



みごと3連覇した  
1部優勝の湊浦チーム

第36回伊方駅伝大会  
各部優勝チーム



2部女子優勝の伊方中バレー部チーム



2部男子優勝の伊方中野球部Aチーム

## 今月の主な紙面

- 第36回伊方駅伝大会
- 平成19年伊方町成人講座
- 女性団体連絡会講演会
- ライフアップ講座のご案内
- 公民館だより
- 学校通信
- メンバー募集「瀬戸クラブ」
- 児遊館より
- 伊方スポセンだより
- 「いかた児童クラブ」の参加について
- 町見郷土館から
- 佐田岬民俗ノート
- 図書館だより
- 人権学習シリーズ
- 子ども放送局
- 広報 文芸

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

3月のテーマ

“努力をたたえ合おう”

(実践方法)

- 入学、進学、就職を家族そろって明るい希望を持たせよう。
- 就職する子供と、職場における心がまえについて話し合おう。

# 平成19年成人講座開催

## 『町内の成人一堂に集い 人生の節目を祝う』

厄年といわれる33・42年

齢の成人、並びに還暦の61年  
齢の方々、伊方町生涯学習センター等で一堂に集い平成19年成人講座が1月28日(日)開催されました。

今年度初めて町内全域が一堂に集い開催いたしました。ところどころ79名の参加がありました。

人生の大きな節目といわれる「厄年」を迎えられ、参加された皆さんは改めて人生を振り返ると共に、更なる誓いを立てられたことでしょう。今後、なお一層のご活躍をお祈りいたします。



愛媛大学教授 村田武先生の講演



33・42年齢の皆さん



61年齢の皆さん

# 伊方町女性団体連絡会 講演会を開催

2月6日(火)、女性団体連絡会員等約80名が一堂に会し、連絡会主催による講演会が開催されました。

この講演会は伊方町女性団体連絡会が毎年行っているもので、今回は「ファッションと健康」をテーマに、「ファッションが自己と社会に及ぼす心理的効果について考え、快適で豊かな衣生活をめぐる」ことを目的に開催いたしました。



講師として、学校法人・山本学園松山女学院専門学校校長の村井淳子先生をお迎えいたしました。

最初に、「洋服は人を元気にするもので、一番初めに目に入ってくるものは色である。自分の色を見つめることが大事。」というところで色の勉強をしました。参加者やモデルの着こなしを参考に、色のもつイメージや効果的な組み合わせを学びました。

また「ご自身がつらい体験をした時、自分の活力を喚起するため、派手な色を着るようになった。生きることは大変だが、服のおかげで元気になります。」と話されました。

参加された皆さんはファッションについて考えを深め、今まで以上におしゃれに磨きがかかったことでした。

## ライフアップ講座のご案内(第5回)

心の豊かさや教養を高め、実社会での知識や技術を習得していただくための講座です。

- 日 時 平成19年3月17日(土) 13:30~15:00
- 場 所 伊方町中央公民館 3階研修室
- 内 容 **香りで癒すアロマセラピー**  
アロマセラピーを用いることで、自然治癒力が高まって心とからだの健康を増進します。  
手軽に作れるアロマグッズで日々の生活に役立つ活用法を学びます。
- 講 師 井上 泉さん  
(ジャパンハーブソサエティー上級インストラクター)
- 対 象 者 18歳以上の男女 約20名
- 受 講 料 600円程度(ハンドクリーム材料代)
- 申 込 方 法 3月9日(金)までに住所・氏名・電話番号・受講料を添え生涯学習課へ  
TEL 38-2661

## 守ろう! 遺そう! 文化財 文化財防火デー

平成19年1月26日は、第53回文化財防火デーでした。町内では、三機の須賀の森(県指定天然記念物)と湊浦の八幡神社で模擬火災訓練、三崎の伝宗寺で消防設備点検が行なわれました。地域の歴史と文化の証、私たちの生命や財産と同等に、今後もしっかり守りたいものです。



訓練風景(三機)

## 第36回伊方駅伝大会開催

春の訪れを告げる恒例の伊方駅伝大会が2月11日(日)に開催されました。

チーム大会を盛り上げていただきました。結果は下記のとおりです。

今年で36回を数えるこの大会は、田之浦集会所前をスタートして、大浜臨港道口を折り返し、伊方中学校グラウンドをゴールとする18.94kmを競い合います。  
午前9時30分、西川教育委員長の号砲で、25チームの選手が熱い声援の中一斉にスタートし、一本のタスキに願いを込め、各チームの選手一人一人が精一杯健脚を競い合いました。沿道には選手達を応援しようと、大勢の方が集まり温かい声援を送っていました。  
今年度も、昨年度同様、瀬戸地域からの参加もあり(オープン参加2チーム:塩成金太郎チーム、大久スポーツ少年団



一斉にスタート



### 第36回伊方駅伝大会総合成績表

部	順位	チーム名	記録
1部	第1位	湊 浦	1時間06分41秒
	第2位	大 浜	1時間11分00秒
	第3位	仁 田 之 浜	1時間13分24秒
2部男子	第1位	伊方中野球部A	1時間11分43秒
	第2位	伊方中野球部B	1時間13分05秒
	第3位	伊方サービス	1時間13分10秒
2部女子	第1位	伊方中バレー部	1時間19分40秒
	第2位	伊方中バスケット部A	1時間19分59秒
	第3位	伊方中プラスバンド部	1時間34分03秒



伊方ライオンズクラブの皆さんからメダル授与

# いかた環境教室

今年度より中央公民館において環境教室を開催しており、生活の中に潜んでいる環境汚染を認識し、調和のとれた自然環境を取り戻すために行われています。

1月25日(木)町民会館において、環境教室会員及び中央公民館、紅花学級生を主に対象とした『いかた環境教室』が開催されました。

講師の先生は、愛媛県「環境マイスター」に登録されている他、環境省の「環境カウンセラー」の承認取得や、99年には、えひめの女性海外派遣事業「ドイツ・デンマークにおいて、環境、男女平等等、幅広く学ばれておられる、岩崎美枝子先生(愛南町)にお願



いしました。講話では、環境に対する様々な事例や、エコクイズ、ダイオキシン発生の実験等が行われました。

## 平成19年度 陶芸教室 受講生募集のお知らせ

粘土をこね、成形、釉かけ…とそれぞれの過程を楽しみながら陶芸に親しんでみませんか。陶芸教室を下記の要領で募集しますのでご希望の方はお申し込み下さい。

◆開設場所 伊方町地域振興センター 4階 民芸品試作実習室

◆期 間 4月～3月までの第2・第4日曜 日(原則)

◆時 間 Aコース 午前10時から12時まで Bコース 午後13時から15時まで

◆会 費 等 1ヶ月 1,000円

●前期(4～9月)と後期(10～3月)の2回に分けて徴収・材料代は実費(陶芸用粘土代)

また、小さな事から家庭でできる地球温暖化対策、エコライフでは、「外出の際にはマイ箸・「買ひ物袋は買わない」などの家庭、個人から始める事の説明に、参加者は耳を傾けていました。最後に、参加者からの質問に対して、講師の説明と活発な意見交換も行われました。



◆募集人員 各コース20名 合計40名

◆申込方法 電話にて住所・氏名・性別・連絡先をお知らせ下さい。

◆申込先 伊方町中央公民館 TEL0894-388-1020

◆申込期限 平成19年3月16日(金)

◆その他 詳細については、中央公民館までお問い合わせ下さい。



## 二見公民館まつり

### (第23回二見地区ふるさとまつり)

町見公民館

地域に密着した文化活動の推進と地域間の交流を目的として、二見公民館まつりが二月四日(日)二見小学校体育館を主会場にして盛大に開催されました。実施主体が公民館となり、名称も「公民館まつり」へ変更して2年目となるこのまつりは今年で二十三回を数える地域になくはならない行事の一つとなっています。

午前中は、二見小学校の学芸会と並行して、個人・団体等の趣味の作品や保育所園児・小中学生の作品等約三〇〇点が展示され、訪れた人の目を楽しませてくれました。

また、亀ヶ池生活研究協議会と八幡浜漁協町見支所女性部によるお寿司や海産物の即売、田之浦婦人会によるお好み焼きの販売等があり大変好評を得ていました。



午後からの「芸能発表のついで」では、個人や団体による歌や踊りなど18曲が披露され大いに盛り上がり、最後はもちまきで楽しい一日を過ごしました。

また、運営面では前日の会場準備から当日の役割・片付けを各地区の自治公民館長(区長)さん、主事さんを中心として各種団体の皆さんにご協力いただきながら地域が一丸となって進めてまいりました。このように自分達の地域(ふるさと)を自分達の手で守り、盛り上げていくことの大切さを感じる有意義な一日でした。

今後も公民館・地域・学校が協力し合い、地域の活性化をより一層図っていきたいものです。



# 男性料理教室

瀬戸公民館

毎月一回男性料理教室を実施しています。長年の継続で班編成も自然に出来、各自の役割分担を決め手際よく調理しています。旬の素材を生かした調理に取り組み、楽しみながら後片付けまで協力しあっています。

中では、早速家庭で調理し家族の方に喜ばれ、「教室に来るのが待ち遠しい」という意見も聞かれるようになりました。

今回は、秋鮭のチャンチャン焼き、揚げ玉豆腐、ワカメスープでした。

月一回 会費一、〇〇〇円  
午後五時三十分より町民センターで行っております。興味ある方は、瀬戸町民センターまでご連絡下さい。

電話 五七二二二一

## 参加者の声

● 男の料理教室で一年頑張りました。老人会として料理を覚え老後に活用したいと思えます。 是澤岩兼

● 町民になって一年半。そして、料理教室はまだまた新米者です。皆様のご指導を得て一人前の町民になりたいと思います。 加藤篤二

● 料理を習いたい気持ちで参加していますが、なかなか身につかないのが現実です。料理するムードに馴れる

るだけでもあり難いと思っております。

● 料理教室参加三年も楽しくできました。これからも頑張ります。 水野亀市

● 一年間教室に参加できた事を自分に対して褒めてやりたい。これからも継続をお願いしたい。 水野宏明

● 本年も一年間楽しく教室に参加させていただきます。これからも出席率上位をめざして頑張ります。 前田昭男

● 料理教室の開始から参加しています。八十歳になりましたが、元気な限りお邪魔したいと思えます。 藤村泰昭



▶レシピを見て 野菜きりから

平成19年1月31日(水) 男性料理教室

- ・秋鮭のチャンチャン焼き
- ・揚げ玉豆腐
- ・ワカメスープ



● 何も出来ない私ですが、少し料理に興味が出ています。 城岡敏彦



味はどうか

● 料理教室に参加させていただきありがとうございます。楽しい会で元気をいただいております。

す。教室会員の皆様と事務局のみなさんに感謝！ 二宮仁太

## Volley BOLL メンバー募集

『瀬戸クラブ』

バレーボールといえば「アタックNo.1」「サインはV」「東洋の魔女」(年がばれちゃう)ただ転がっているのか回転レシーブかは本人のみぞ知る。

少しでも興味のある方、経験者、昔取った杵柄…なんでもありです。

週に一度体育館でいい汗かきませんか？

※監督・コーチ・マネージャーも募集しています。

練習日：毎週 火曜日

時間：19:30～21:30

場所：瀬戸総合体育館

詳しい問合せ先

瀬戸クラブ代表 阿部正美 TEL 53-0066



# 学校通信

## 水小つ子、本領発揮！

### 水ヶ浦小学校

春の日差しが感じられた二月四日、水ヶ浦小学校学芸会が開催されました。

三学期の大きな行事の一つとして、子どもたちも職員も準備・練習に力を注ぎ、この日を迎えました。

当日は、大勢の保護者や地域の方々に盛り上げていただき、子どもたちは、練習の成果を十分に発揮することができました。

やや緊張した面持ちの一年生の開会あいさ



つでスタートし、三・四・五・六年生のテノポにのった器楽合奏に続いて、大浜保育所の年長児さんが、男の子は勇ましく、女の子は艶やかに、見事な踊りを披露してくれました。各学級の劇では、持ち味を出した演技が光りました。一年生は、かわいらしく、二年生は、ユーモアたっぷりの演技とダンスで、三・四年生は、長い台詞もしっかりとこなしました。そして、五年生、六年生は、高学年らしく、戦争や環境問題について考えさせられる内容を役になりきって演じました。

緊張していた子どもももいたよつですが、会場を笑いで沸かせた途端、目を輝かせて生き生きとした表情を見せる子どもたちの姿を見て「水小つ子」に育つと改めて実感した学芸会でした。

## 親子クッキング・

### からだほぐし運動教室

#### 二名津小学校

一月二十五日(木)、小児生活習慣病予防対策事業として三崎保健センター栄養士清水美香氏、瀬戸給食センター栄養士三堂正子氏を講師として、五・六年生とその保護者は栄養のバランスを考えた簡単にできるおやつ作りをしました。父親も交えお

しゃべりながら楽しそうに作っている姿は、傍から見ていてもほほえましく親子とのすばらしい触れ合いの場になりました。スーパーやコンビニでは、さまざまなお食品が山のように売られています。手間暇かけなくてもすぐに食

べることができると、ついつい手を出してしまいがちです。手作りおやつは、準備や作るのに手間がかかるかかります。でも、その分愛情がこもっています。おやつ作りの後、全校児童



と保護者は体育館に集合して、伊方スポーツセンター健康運動指導士西野吉幸氏、三崎保健センター保健師田村元美氏の指導により「からだほぐし運動」を行いました。フープやボールを使ったり空手の型を取り入れたりバラエティに富み、はっと気がつく予定時刻を過ぎていました。全員額にはつつすらと汗をかきながらも、心なしか顔は晴れやかになっていました。



## 「完歩、完歩、完歩」

### 瀬戸中学校

去る二月二日、少年式が行われました。数日前まではとても暖かかったのが、この日は今年一番寒くなる上、雪ま

で降るとの天気予報。式典後の佐田岬ウォークは無事できるの

だろうかと不安なまま当日



を迎えました。式典では、二年生一人一人が自分の決意を堂々と発表することができました。たくさんの方々の祝辞をいただき、少年式の意義を自覚することができたと思います。

その後は伝統の記念行事として、学校から佐田岬灯台駐車場までの三十四kmを二年生全員と保護者、職員で歩きました。時折雪に見舞われながらも、最後には美しい夕日が迎えてくれ、全員の生徒が完歩することができました。とても長い道

のりでしたが、生徒は達成感を得、友達と励まし合うことの大切さを感じたことと思います。完歩したことが褒美は、保護者の方に朝早くから準備していただいた豚汁です。また、チェックポイントでの差し入れや、一緒に歩きながら励ましていただいた皆さん、本当にありがとうございました。



## 伊方スポーツセンターでより

### プールで体験！水中ウォーキング

◇3月13日(火)に実施いたします。◇

午前の部 10:30～11:00

夜間の部 19:00～19:30

メタボリック対策に

肩凝り・腰痛・膝痛予防



- ◆対象者 一般成人男女
- ◆時間 30分間
- ◆会場 伊方スポーツセンター  
温水プール
- ◆定員 10名
- ◆受講料 施設使用料のみ  
(200円)
- ◆持ち物 水着・タオル・キャップ(貸し出し用もあります)
- ◆申込先 伊方スポーツセンター  
事務所  
TEL38-1100  
TEL38-0776  
(FAX兼)

● 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

伊方スポーツセンター ☎ 38-1100  
☎ 38-0776



## 見遊館より

### キーホルダーを作っちゃおう！

3月17日(土)午後2時から、プラスチックコップやプラバンを使ってオリジナルキーホルダーを作ってみませんか？

参加される方は当日時間までに受付にお越し下さい。

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内見遊館 38-1020

### 映画上映会のご案内

3月10日(土)見遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場 所 見遊館内集会室

作 品 名 リロアンドスティッチ2

上映時間 1回目 10:00～11:10

2回目 15:00～16:10



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内見遊館 38-1020

## 「いかた学童クラブ」の参加児童募集

町教育委員会では、放課後帰宅しても保護者がいない児童を対象に「いかた学童クラブ」を開設し、4月3日から活動を行う予定です。下記の要領で参加児童を募集しますので、ぜひ、ご参加ください。

### 【平成19年度 いかた学童クラブ募集要領】

#### (1) 目 的

放課後、帰宅しても保護者が家庭にいない児童を対象に、午後1時～6時まで、学童クラブを開設し、仲間づくりを通して、児童の健全育成を図る。

#### (2) 実施期間

平成19年4月3日(火)～平成20年3月29日(土)まで。ただし、日曜日、休館日(月曜・祝日・年末年始等)を除く

#### (3) 実施場所

伊方町生涯学習センター3階見遊館 放課後児童クラブ室

#### (4) 対 象 者

町内の小学校に在籍する低中学年生(原則3年生まで)で、放課後帰宅しても保護者が家庭にいない児童

#### (5) 定 員

20名程度まで(希望者多数の場合は別途選考)

#### (6) 申込場所

伊方町生涯学習センター3階見遊館または伊方町中央公民館

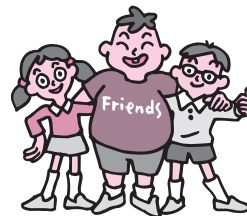
#### (7) 申込期限

平成19年3月23日(金)

#### (8) 負 担 金

1ヶ月 2,000円

(おやつ代など)



#### (9) 留意事項

- ①児童の送迎は各家庭で責任をもって行うこと。
- ②申込者はスポーツ安全保険(自己負担:500円)に加入すること。
- ③万一、事故等が発生しても町は一切責任は負いません。



スケッチ

町見郷土館サポーター佐田岬みつけ隊で、展示室に雛人形を飾りました。旧伊方の某家が昭和37年に宇和島で購入した御殿雛です。

# 開催中! 銅の時代

## — 第1章・佐田岬半島近代鉱業史 —

2月24日(土)~5月13日(日)



町見郷土館から

TEL・FAX 39-0241  
(不在の場合)  
38-2661 生涯学習課  
開館時間 9:30~16:30  
休館 月ほか

### ◆ 今月のきょうどかん ◆

2007年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■—おやすみ  
休館日は都合により、変更する場合があります。

### 講演会 銅の時代の近代化遺産

3月2日(金) 19:00~21:00

町見郷土館 2階 学習室 入場無料

講師 岡崎直司さん(えひめ地域づくり研究会議事務局長)  
鉱山用ランプの灯火の中でスライドショー! 半島のモダンタイムを巡ります。

# 佐田岬民俗ノート

22

## 佐田岬半島を詠う

今回は、俳句や短歌に詠われた佐田岬半島を散策します。

あの日夏目漱石とも交流があったようです。短歌で佐田岬を詠ったのは③の生田蝶介「一九二一〜一九七六」。西予市法華津峠展望台近くにこの歌碑があります。

①はご存知、松山市生まれの正岡子規「一八六七〜一九〇二」。海上に霞んで見える伊予国の果てが子規の心をとらえました。

④は八幡浜市保内町の偉人、富澤赤黄男「一九〇二〜一九六二」。「蕉左右」と号した若かりし日の作品です。

三機の堀切北側にこの句の標柱が建っています。堀切南側の標柱にあるのは②の松根東洋城「一八七八〜一九六四」。宇和島藩家老松根図書の子孫で、伊方ゆかりの偉人といえ、植物学者としても

伊方ゆかりの偉人といえ、植物学者としても

- ① 朝霧や海を限りの伊豫の鼻
- ② 掘割の舊跡佐田は霞みけり
- ③ 雲なしといへども雲のはて遠く佐田の大岬天を貫く
- ④ 波の上に佐田の岬の霞みけり
- ⑤ はまゆうに雨のきてをり佐田岬
- ⑥ 麦秋や佐田の岬の何十里



著名な野村義弘「一八九七〜一九七〇」。俳句は「螺丘泉」。⑤は句集「ク」の「ク」からの一句。最後に⑥、「稀有の秀才」といわれ七歳で夭折した西村泊春「一九〇二〜一九二九」。出典は句集その名も「佐田岬」。

時代の時々で幾度もこの地が区切られようと、佐田岬半島はずっと昔からまっすぐ一本海に横たわり、霞の彼方に佇んでいました。その雄大さが多くの俳人歌人たちを魅了してきたのです。合併から二年、皆さんはどうですか？

参考文献「瀬戸のいしづみ」「保内町誌」「伊方町誌」ほか





# 図書館だより



## 『明治から昭和の名著復刻全集』

明治期～昭和期にかけての名著をほるぶ社が当時の装丁に限りなく近づけて作成した復刻本を下記の日程で展示します。この機会にぜひ、図書館へお越しください。



「羅生門」  
芥川龍之介 著



「人間失格」  
太宰 治 著



「我輩は猫である」  
夏目漱石 著



「浮雲」  
二葉亭四迷 著



「みだれ髪」  
与謝野晶子 著



「武蔵野」  
国木田独歩 著



「たけくらべ」  
樋口一葉 著

■ 期 間

平成19年3月1日(木)～  
3月29日(木)

■ 場 所

図書館 展示コーナー

■ 寄贈者

佐々木長子さん  
(三机在住)

### 利用案内

■開館日 / 火曜日～日曜日

午前9時30分～午後6時

■休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)

祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日から1月3日)・蔵書点検日

#### 伊方町立図書館

伊方町湊浦1992番地 伊方町生涯学習センター2階

TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617

瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

### 3月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■…休館日

## お知らせ

○図書カードをお持ちの方で、進学・就職等により転居予定のある方は、事務処理の関係上、変更登録をしていただきますようお願いいたします。なお、変更登録の申請は図書館カウンターで行っておりますので、お気軽に声をおかけください。

○来年度、小学校に入学される方で図書カードを作っていない方は、作った日から使えるので、カードを作って、どんどん図書館を利用してください。

○先月、開催しました「大正ロマン 夢二の世界へ展」の展示資料は、三机在住の佐々木長子さんよりご寄贈いただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

## ピップスおはなし会のご案内

3月のおはなし会は10日(土)・24日(土)の午後2時から行います。

楽しい絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなしコーナーでおこないます。みんな、来てね!





人権学習シリーズ 207

# 今年度取組の反省

三崎小 杉山 幸子

3月(年度末)原稿ということで、本校の人権・同和教育取組の反省を記します。

### 1 人権・同和教育学習(教科等)

各学年共、年間指導計画に基づき人権参観日に授業実践を実施した。月別の実践取組の反省は、年間指導計画備考に記入のこと。

### 2 集団づくり

発達段階により様々な児童間トラブルはみられたが、適宜、指導や言葉がけで、全体としては徐々に気づき・考え・見直し実践する方向にある。特に最上級生は、自覚と相まって下級生への対応がよくなってきている。

今後は各学年共、人権尊重を基盤とした人間関係づくり、認め合い、戒め合い、支え合う集団づくりを中心に置いた取組を課題に、共存・共生の精神を培いたい。

### 3 学力及び進路保障

学年児童間で理解や各種能力に開きが大きく、昼休みや放課後等に補充を心がけているが、学年が進むにつれて放課後の課外体育等もあり、時間的ゆとりがなくなる。授業時間内で勝負するためには、人の話を聞いたり学習準備や取りかかり等を含めた学習訓練的な

ことも含め基礎学力の徹底が低学年の時期から必要だ。学級内での練り合い・深め合い・助け合い等も、指導・支援しながら育み、共に学ぶ学級づくりを一層心がけ、一人ひとりが、学級で生き生きと学ぶ姿をめざしたい。

### 4 啓発活動

児童対象の啓発活動は、授業実践・各種作品制作・人権集会のなかで人権意識を育んできた。特に、全校児童が何らかの作品を手がけ、集会で発表し合え、良かった。また、書写・ポスター・標語等の校内展示、メッセージ集(延べ61点)を作成し、家庭配布したことで、保護者から「悩んでいるのは我が子だけではないんだ」「子どもたちは真剣に考えている」等の感想をいただけた。家庭でも、これらをきっかけに話し合い親子間での人権意識・人権感覚を一層育んでいただけたらと願っている。

保護者への啓発は、授業参観・集会への参加呼びかけ・人権作品校内展示・メッセージ集配布等を実施した。今後は、保護者自らの課題として人権・同和教育に取り組めるよう、また、より多くの保護者の参加を願って、一層の工夫・改善をしていきたい。


	3日 生放送	10日 生放送☆	17日 VTR放送	24日 生放送☆
11:00	Let's open the door! ③9	Let's open the door! ④0	Let's open the door! ④1	Let's open the door! ④2
11:05	子ども放送局 ニュース にじいろ玉手箱	ゆめ 夢スタジオ 超能力と 火の玉の謎	子ども としよかん 高学年特集 「世界その3」	チャレンジ教室 手芸(手遊び) みんなを びっくりさせよう! コインマジック
11:15	「おしえてニュース」 「なんでも やってみよう」 自分でつくる三段 かざりびな	おおつき 大槻さんが科学 の勉強をはじめたのは、小学5年生のときに見た火の玉の謎を とくためなんだって!	わくわく どくしよランド よってらっしゃい みてらっしゃい 絵本おじさん現る!	コインを使って、 3つのマジックに挑 戦するよ。みんなは びっくりしてくれる かな?
11:30	子ども特派員報告 「おたよりコーナー」 など。 全国の体験活動情報が ぎゅっしり。	なにか不思議に思 うこと、みんなも探 してみよう。	THE MAKING えのくができるまで	講師 藤山新太郎さん
11:45	(11:45)	(11:45)	(11:45)	(12:00)
	再放送	再放送	再放送	再放送
	3日 13:30~ 7日 15:30~	10日 13:30~ 14日 15:30~	17日 13:30~ 21日 15:30~	24日 13:30~ 28日 15:30~

3月

子ども放送局

みんな来て! 見て! 参加してね!

生涯学習センターでは、三階見遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。



☆ 生放送の番組では、質問・意見をファックス(03-5790-8154)、電子メールkodomo@niye.go.jpで募集中!

# 報 文 芸

## 俳句

### 伊方俳句会

明け鴉鬼打ち豆を啜へ翔つ 井上良枝  
 如月の風の蒼しや海渡る 上田サチエ  
 干潮を待つ間の談議鹿尾菜刈り 渡辺日出子  
 白梅と海光り合ふ九十九坂 石井義夫  
 穏やかな春暁の海宇宙の彩 山崎美喜  
 隙間風何処より入り来何処へ行く 門田千枝  
 節分や炒り豆匂ふ我が家かな 宇都宮睦子  
 物干しの竿一列に若布干す 篠川勝子  
 七草を刻む蛆汁青し 菊池ましえ

過ぎし日を思い掛け替ふ初曆

宇都宮法子

冬温し術後の夫に歩を合わす

田縁君子

初日の出家族で拜し屠蘇祝ふ

篠川晴子

初詣苔むす木立縫いながら

明神つた子

読み取れぬ苔むす墓碑銘冬ぬくし

松坂正子

風花の舞ふなか杖の墓参る

池田君子

元朝や大漁旗の船溜り

上田益男

法螺貝の音に始まる護摩祈禱

二宮寿賀子

実万両真赤花立なき墓に

木戸悦子

先駆けて白梅開く露天風呂

大野律子

段畑の袋掛けたる蜜柑畑

長谷美久仁

竹林の中に美しきは梅の花

山本タカエ

冬日和鳩がヨチヨチ寄りて来る

安田増子

梅開く目白戯れ花こぼす

中村愛坊

山上湖土手黒々と焼かれたり

菊岡三代子

## あみだ句会

初詣月も明るくわが影と

松本ツタ子

ゆく船の初荷積みしや瀬の早し

阿部ヨシ子

波はじき巨船悠々冬の海

菊池タツ子

眠る山風車林立活気湧く

中村千代香

庭の木々寒雨来たりて美しく

池上松子

寒風や波打ち際はあおさ色

高月 仁

段畑の熟れて年越す烏瓜

木原敬明

枯るる中まだ咲くごとくはせ

塩崎信子

紅葉

池上 馨

初雪や湯煙のぼる温泉街 池井為吉

## 第十九回 伊方町新春俳句大会を開催

### 五、七、五で二〇六点を投句

一月十九日(金)、第十九回伊方町新春俳句大会が、伊方町俳句連合会と中央公民館の共催により、高岸町議会議長さん、濱口助役さん、田村教育長さんのご臨席を賜り、中央公民館で開催されました。

この俳句大会は、梶谷芳久会長が中心となり、平成元年から毎年実施され、伊方町の俳句会員の増員・啓発等に力を注ぎ、当町文化の振興に多大な貢献をして来ましたが、残念なことに昨年十月に梶谷会長が亡くなられたため、今年の俳句大会の実施が危ぶまれました。そこで、山崎副会長さんを始め、役員の方々が閉ざさせてはいけないと、準備・開催の運びとなりました。

投句の案内が、例年より遅かったのですが、町内の俳句同好会の会員、教員等三十六人から一〇六点の投句がありました。

当日は、講師選者の瀬戸三机句会の菊岡三代子会長、さざなみ句会の中谷段々子会長他出席者全員で選句を行い、見事賞に輝いたのは、次の方たちです。

来年は、二十回の記念大会となります。文化の火が伊方の町に灯り続けることを願っています。

**町長賞**(木戸悦子 河内)  
初霜受ける小さき掌大きな掌

**議長賞**(岩見愛子 九町)  
受験子の祈りの絵馬の堅結び

**教育長賞**(門田千枝 伊方越)  
悴む手合はず恵方の御空かな

**館長賞**(篠川勝子 川永田)  
着飾りし孫の晴着に初日射す

**館長賞**(石井義夫 豊之浦)  
駆け抜けて海に溶け込む冬の霧

